

「地域企業幹部人材採用促進ネットワーク」の構築（協定締結）

～鳥取の中堅・中小企業支援のためのレビキャリア活用プロジェクト～

- 少子高齢化と人口減少が先駆けて生じる課題先進県の鳥取県では、地域企業の人手不足など課題が深刻な状況。
- こうした事情を踏まえ、令和7年4月9日、県内企業向け人材マッチング等支援事業を行う各関係機関及び地域企業を知る登録金融機関（※）との間において、求職・求人ニーズ等を相互に案内・連携するための連携協定を締結し、ネットワークを構築。

（※）登録金融機関とは、金融庁・経済産業省補助事業（REVICareer（レビキャリア））を利用できる登録を有する地域金融機関（鳥取銀行、山陰合同銀行及び島根銀行が参加）。

- 各関係機関において、対象となりそうな求職者や求人案件があった場合、レビキャリア等を案内するほか、就職先が見つからない等の場合には求職者等に対し登録金融機関や他の機関に相談するよう案内（各機関の業務特性に応じた役割を実施）。
- 登録金融機関では、各機関や求職者からのレビキャリアに関する相談を受け付け、求職者の同意に基づきレビキャリアの人材登録を行うと同時に個別企業を紹介するほか、就職先が見つからない等の場合は求職者等に対し他の機関に相談するよう案内。

■各機関の役割（イメージ）

